

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

研究課題名	がん患者における診断から治療開始までの期間の格差と規定因子
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学医学部公衆衛生学講座 西野 善一
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2023年 3 月
対象者	2016年~2017年に当院を含む全国のがん診療連携拠点病院等で悪性新生物と診断された、もしくは他施設で悪性新生物と診断された後に全国のがん診療連携拠点病院等を2016年~2017年に初診し、各施設の院内がん登録への登録後に国立がん研究センターもしくは金沢大学北信がんプロ事務局に情報が提供された方
当該研究の意義・目的	<p>がんと診断されてから治療が開始されるまでの待機期間はがん医療の質を評価する指標の1つです。これまでの研究で、診断から治療までの待機期間が長くなることは、患者の不安を増大させることや、いくつかの部位では生存率を低下させる可能性が報告されています。わが国では今後がん治療の集約化や医師不足の進行等に伴って診断から治療開始までの期間が延長していく可能性があり待機期間の動向について継続的に把握していく必要があります。</p> <p>本研究の目的は、がん診療連携拠点病院などのわが国のがん医療の中心を担う医療機関を対象として、診断から治療が開始されるまでの待機期間の現状と関連する要因を明らかにすることにより医療の質の改善に寄与することです。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>国立がん研究センターから対象となる方のデータの提供を受けて、診断日と初回治療開始日の情報から初回治療開始までの待機期間を求め、待機期間の中央値、および長期待機者（30日を超える者と定義）の割合を県別、施設別、部位別に算出して地域間および施設間の格差の有無に関する分析を行います。さらに全施設の症例を対象として長期待機者の割合と関連する要因について部位別に解析を実施します。</p> <p>また、「北信がんプロ」が構築する北信地域がんデータベースに情報を提供している当院を含む富山、石川、福井、長野の22施設については、併存疾患の状況、入院時のADLスコア、術式および治療内容と待機期間との関連についても解析を実施します。</p> <p>この研究のために患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。</p> <p>利用する情報：</p> <p>性別、生年月、登録施設名、診断名、診断年月日、診断施設（自施設診断、他施設診断）、病期（UICC TNM分類）、外科的治療の有無・施行日、放射線療法の有無・施行日、化学療法の有無・施行日 等</p> <p>北信地域がんデータベースに情報を提供している22施設については、加えて併存症名、ADLスコア、使用した薬剤、実施した検査・処置 等</p> <p>本研究で提供を受ける情報は氏名、患者番号、保険証の記号・番号等の個人が特定される情報を含んでおらず匿名化されています。そのため、研究対象者の方が情報の利用を拒否できる機会を設けることはできません。</p>
外部への資料・情報の提供	金沢医科大学から外部への資料・情報の提供は行いません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。

資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学医学部公衆衛生学講座 西野 善一 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211 内線（3033）

作成日： 2020年5月20日